

A. かかる言葉と受ける言葉

例題 1. 二日未明、東京都三鷹市のマンションで、部屋に充満していたプロパンガスが爆発して四人が重傷、三十二人が飛び散ったガラスの破片などで一〜二週間のけがをした。  
（「朝日新聞」一九七四年一〇月二日夕刊九ページ）

---

---

---

---

---

例題 2. 危険な政府の権威主義

例題 3. 西ドイツ製品が持つ強い価格面以外の競争力

例題 4. 美しい水車小屋の娘

「かかる言葉と受ける言葉」のおさらい

- 「文」は「かかる言葉」と「受ける言葉」で成り立っている。
- 文の理解には「主語・述語」「修飾・被修飾」関係などより単純な「かかり・受け」でみる。
- 文章の長さは、わかりにくさとは関係ない。
- 「かかる言葉」と「受ける言葉」は近いほどわかりやすい。
- 「」は「水車小屋の美しい娘」のほうが誤解されない。

B. かかる言葉の順序

例題 1. 白い(紙)・横線の引かれた(紙)・厚手の(紙)→まとめて ××××× (紙) にかける。

例題 2. 速く (走る車)・ライトを消して (走る車)・止まらずに (走る車) まとめて××××× (走る車)にかける。

例題 3. 「深い悲しみの中でもなお、私たちは暴力に対して暴力を振るうことには反対です」。  
壇上で小柄なラサルさんは大きな拍手に何度も包まれた。アンダー部分を直す。

---

---

例題 4. 三日、愛知県南知多町の知多湾で、ゴムボートから兄がいっしょに釣りに来ていた弟を冬の海に突き落として殺し、弟にかけていた三千万円の保険金を詐取しようとした事件が発覚した。（『朝日新聞』一九八〇年二月四日朝刊）

---

---

---

「かかる言葉の順序」のおさらい

- かかる言葉の順序には、原則がある。
- 「節」－「句」など大きい方、長い方、大きな内容を先にする。

C. テン（読点）やマル（句点）のうちかた

。	マル・丸・句点・終止符	二個で一對
、	テン・点・句切り点・読点・コンマ	
（	マルカッコ・パーレン	
「	カギカッコ	
『	二重カギカッコ	
〃	ヒゲカッコ・チョンチョンカッコ	
？	疑問符	
！	感嘆符	
・	ナカグロ	
・・・	点線・リーダー	
、、、	傍点・ゴマ	
——	中線 長棒	
=	二重ハイフン	

例題 1. 渡辺刑事は血まみれになって逃出した賊を追いかけた。テンの大切さ。

---



---

使い方 (1) 列記

単純に列記の時

カール=マルクス・アダム=スミス・チャールズ=R=ダーウィンの三人が…  
 ニューヨーク=タイムズ・ル=モンド・ワシントン=ポストの三紙が…

かかる言葉がある時。

『資本論』を書いたカール・マルクス、『国富論』を書いたアダム・スミス、『種の起源』を書いたチャールズ・R・ダーウィンの三人が……

基本のキ：長いかかる言葉が2つ以上あるときは、その境界にテンをうつ。

例題 (2) この文章で誤解を与える部分はどこ。テンのうち方の工夫

……働きざかりと思われる年齢の人の急死が報じられるのをみると、ついでいろいろと考えさせられる。病名が心筋梗そくと元気にまかせて、過労をかさねたのではないかと思ひ、ガンだと、どうして早期発見できなかったのかと気にかかる。（『朝日新聞』一九七四年九月三〇日夕刊・文化面）

使い方 (2) テンとマルの大切さ。一字あるいはそれ以上の意味を持つ。

テンは思想の最小単位を示す。

使い方 (3) 句読点の打ち方の鉄則。 ）（かぎ括弧） や ） マル括弧などの記号で終わる時は句点「。」は付けない。 ） 。とはしない。

テンのところで息継ぎをして読める。リズムのある文章。

山椒魚は悲しんだ。

彼は彼の棲家である岩屋から外へ出てみようとしたのであるが、頭が出口につかへて外に出ることができなかつたのである。今は最早、彼にとっては永遠の棲家である岩屋は、出入口のところがそんなに狭かつた。そして、ほの暗かつた。強ひて出て行かうところみると、彼の頭は出入口を塞ぐコロップの栓となるにすぎなくて、それはまる二年の間に彼の体が發育した証拠にこそはなつたが、彼を狼狽させ且つ悲しませるには十分であつたのだ。(井伏鱒二『山椒魚』筑摩書房版「現代日本文学全41」)

#### D. 漢字の使い方

漢字をかなに、かなを漢字にして分かりやすくしてみよう。

例題 (1) その結果今腸内発酵が盛んになった。

---

例題(2)閣下がほんのいまおならをなさいました。

---

例題 (3)

ここからはい草の睡眠用マットが大量に輸出されているが、同省はすでに七五年当時よりい草栽培面積を七倍にも広げた。(『朝日新聞』一九七七年四月三〇日朝刊七ページ)

---

---

例題 (4) その対象は、庁舎警備、電話交換からごみやし尿の収集、さらに、母子寮、老人ホームにも及ぶ。(『朝日新聞』一九八六年六月九日夕刊)

---

---

#### E. 助詞の使い方

例題 (1) 難しい「ハ」の使い方

a. 強調のハ

**My mother introduced him to me.**

母が私に彼を紹介した。

「ハ」を使うと

a. 母ハ私に彼を紹介した。

b. 彼ハ母が私に紹介した。

c. 私にハ母が彼を紹介した。  
主題(強調)の「ハ」であり、主語の「ハ」ではない。

例題(2) 否定で使う「ハ」

運輸省の話では、シンガポール海峡は、東京湾、瀬戸内海のように巨大船の航路が決められ、対向船が違うルートを運行するよう航路が分離されていない。(『朝日新聞』一九七五年四月一九日朝刊三面)

---

---

---

F. 文末の鉄則。文末は統一する。

a. だ・である調 b. ます調  
混在させない。

G. 引用は原文どおり正確に。「……」

日本語文献

本(著書)の場合

脚注として文末あるいは欄外につける。

「バブル景気」の崩壊、そして91年5月から始まった平成不況という暗闇の中で、日本・日本人は、展望を見いだせないまま、萎縮した状態(1)にいる。

……文末……

(1) 涌井秀行『東アジア経済論, 外からの資本主義発展』(大月書店, 2005年)××頁。

雑誌(逐次刊行物)の場合

すぐあとに引用が続く場合

涌井, 前掲著, ×××頁。

同じ著者の著作を2冊以上引用している場合は, 書名を明記する。

涌井, 前掲『東アジア経済論』××頁。

涌井秀行「人類史の通過点としてのアジア資本主義と日本, 戦後日本資本主義分析の視角 耕耘のために」(『国際学研究』第30号, 2007年1月, 19頁)

外国語文献

本(著書の場合)

W.W.Rostow, *The World Economy: History and Prospect* (Macmillan, 1978), p.67.

インターネットの場合

日精樹脂工業株式会社(<http://www.nisseijushi.co.jp/> : 2006/06/02)

このプリントは, 新入生諸君の文章教室・基本の「キ」, 導入として, 本多勝一『中学生からの作文技術』(朝日新聞社, 朝日選書 762, 2004年)のエッセンス抜き出したものです。「文章読本」は山ほどありますが, この本がお勧めです。購入して勉強してみてください。